

# 第 805 回 新潟医学会(オンライン講演会)

第 805 回新潟医学会・オンライン講演会を下記の要領によって開催致しますのでご案内申し上げます。  
大学院生、学部学生の皆様、看護師、医療関係者の方々の出席を歓迎します。参加料は無料です。  
ZOOM URL については新潟医学会事務局にメールでお問い合わせください。

日 時 令和 8 年 7 月 16 日 (木) 18:00 から

新潟医学会集会幹事

記

I. 特別講演 (18:00~18:30) 座長 小野寺 理 先生 (脳神経内科学 教授)

「筋萎縮性側索硬化症の分子病態研究 -疾患脳解析からの知見を主体に-

三橋 佑佳 先生 (脳神経内科学 准教授)

筋萎縮性側索硬化症 (ALS) は上位及び下位運動神経が障害される神経変性疾患である。ALS は、前頭側頭型認知症 (FTD) と臨床・病理・分子学的な連続性を有することが知られる。多くの ALS/FTD 患者の罹患神経細胞では、核タンパク質 TDP-43 の核内喪失と細胞質封入体形成が認められる。本講演では、TDP-43 機能低下の観点から、近年の疾患脳解析に基づく知見を中心に ALS の分子病態研究の進展を概説する。

II. 特別講演 (18:30~19:00) 座長 中津 史 先生 (脂質生化学 教授)

「メンブレンコンタクトを介した脂質輸送機構と細胞機能制御」

河寄 麻実 先生 (脂質生化学 准教授)

細胞内オルガネラ間に形成されるメンブレンコンタクトサイト (MCS) は、脂質輸送や情報伝達を担う重要な場である。本研究では、MCS を介した脂質輸送分子の機能解析を通じて、生体膜恒常性維持機構の解明を進めてきた。さらに、脂質輸送制御異常が、がん悪性化や神経発生異常に及ぼす影響を解析し、病態形成に関わる新たな分子基盤の理解を目指している。

新潟県医師会生涯教育講座の認定を申請しております。

大 学 院 特 別 講 義

(連絡先)

新潟医学会事務局

TEL 025-227-2032

e-mail igakukai@med.niigata-u.ac.jp